

## 新連載「暑熱サイエンス」

この夏開催される東京オリンピック・パラリンピックでの海上警備は、酷暑下での活動が予想され、これを担う海上保安官の熱中症が心配されます。

思いいます。時々、意識を失いかけたが、当時はそれが訓練だと本気で感じていたのです。

海上保安協会に転任して1年目、海上保安官の部暑熱対策アドバイザー

「第五管区海上保安本部暑熱対策アドバイザー」は医学面に強い専門

暑熱順化については、

# 暑熱順化…「予防対策」に期待

私は若い時、今考える

とかなり無茶な訓練をして

いたように思います。

夏場の酷暑訓練と称して、炎天下、防護服を着用してのレンジャーサーキット訓練等々、限界に挑戦するという意気込み

だけの訓練だったように

難隊員や特殊警備隊、機

生から4年間米国で過

され、当時、学校の授業で知った「アスレティックトレーニング」という分野に興味を持ち、早大卒業後、さらに深く学ぶために渡米されました。

その直後に大阪で開催された暑熱対策セミナーの会場で、講演を聴き

順化トレーニングに関する消防技術安全所の調査研究はあるものの、海上での活動を想定した報告は見つけることができませんでした。

現在進行形で海上保安官の暑熱対策について指導・助言されている細川先生に、分かりますか

熱中症対策に係る委員会に参画させて頂き、熱中症対策や暑さに強い体作り

院の細川由梨先生にコラム連載をお願いすること

置、リハビリなど医療に

アスレティックトレーナーがそのサポートを担

事、元特殊救難隊長 宮野直昭

2018年1月に帰国